

平成22年12月の結果 (二人以上の世帯)

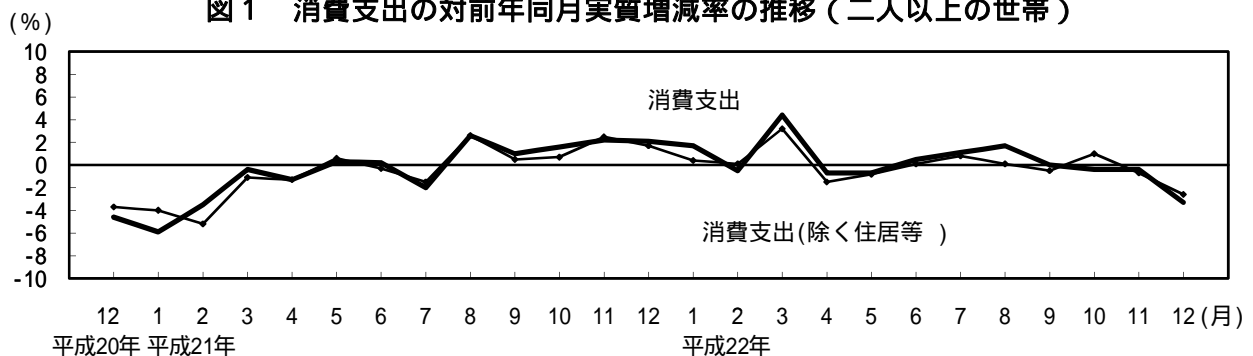
二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり	327,006 円		
前年同月比	実質 3.3%の減少	前月比(季節調整値)	実質 3.3%の減少
	名目 3.2%の減少		
消費支出(除く住居等)は、			
前年同月比	実質 2.6%の減少	前月比(季節調整値)	実質 2.1%の減少
	名目 2.5%の減少		
うち勤労者世帯の実収入は、		うち勤労者世帯の消費支出は、	
前年同月比	実質 1.4%の減少	前年同月比	実質 2.8%の減少
	名目 1.3%の減少		名目 2.7%の減少

：「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

1 消費支出の推移

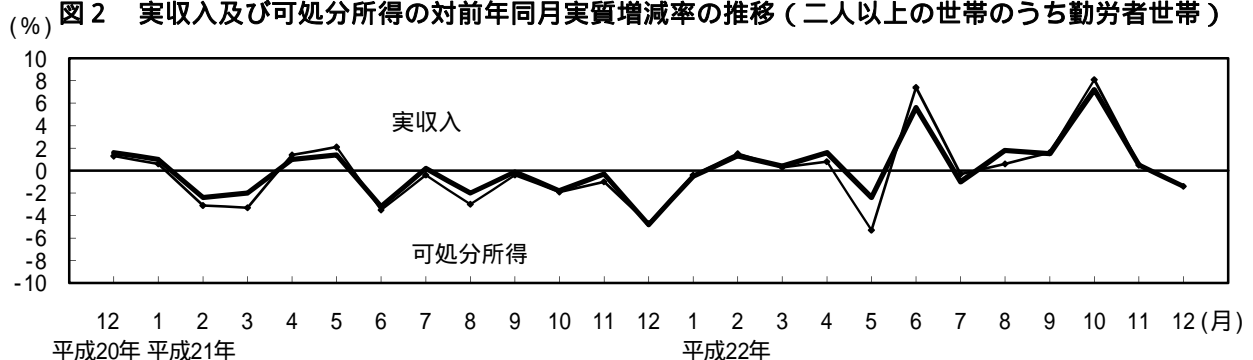
図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)



	平成21年	平成22年											
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
消費支出	2.1	1.7	-0.5	4.4	-0.7	-0.7	0.5	1.1	1.7	0.0	-0.4	-0.4	-3.3
消費支出(除く住居等)	1.7	0.4	0.1	3.2	-1.5	-0.8	0.1	0.8	0.1	-0.5	1.0	-0.7	-2.6

2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	平成21年	平成22年											
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
実収入	-4.8	-0.5	1.3	0.4	1.6	-2.4	5.6	-1.0	1.8	1.5	7.2	0.5	-1.4
可処分所得	-4.7	-0.4	1.5	0.3	0.8	-5.3	7.4	-0.3	0.6	1.6	8.1	0.5	-1.4
消費支出	0.1	1.5	-2.2	3.6	-2.3	-3.4	0.3	1.0	2.7	2.5	4.4	1.8	-2.8
平均消費性向	2.3	1.7	-2.8	3.2	-2.7	1.8	-3.5	0.9	1.6	0.8	-2.8	1.0	-0.7

*：対前年同月ポイント差

3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（平成22年12月 - 二人以上の世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減 率への 寄与度 (%)	摘 要	備 考
		名 目	実 質			
消 費 支 出	327,006	-3.2	-3.3	-3.3		3か月連続の実質減少
食 料	82,193	-0.5	-1.2	-0.30	<減 少> 魚介類,野菜・海藻など	5か月連続の実質減少
住 居	21,287	10.1	10.8	0.61	<増 加> 設備修繕・維持,家賃地代	2か月連続の実質増加
光 熱 ・ 水 道	22,605	1.0	-1.6	-0.10	<減 少> ガス代,上下水道料など	2か月連続の実質減少
家具・家事用品	13,300	1.6	5.3	0.20	<増 加> 家庭用耐久財,寝具類など	7か月連続の実質増加
被服及び履物	12,802	-12.0	-11.3	-0.49	<減 少> 洋服,シャツ・セーター類など	2か月連続の実質減少
保健医療	14,391	0.3	0.3	0.01	<増 加> 医薬品,保健医療用品・器具	5か月ぶりの実質増加
交通・通信	38,741	-10.6	-11.0	-1.40	<減 少> 自動車等関係費	3か月連続の実質減少
教 育	8,459	-19.4	-7.4	-0.23	<減 少> 補習教育など	7か月ぶりの実質減少
教 養 娯 楽	35,615	-3.8	-3.0	-0.34	<減 少> 教養娯楽用耐久財,書籍・他の印刷物	3か月ぶりの実質減少
その他の消費支出	77,613	-3.8	(-3.9)	(-0.93)	<減 少> 交際費,こづかい	6か月連続の減少

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

中 分 類

品 目

< 減少項目 >

実質寄与度

自動車等関係費	[-1.42]	自動車購入,自動車整備費
交際費	[-0.98]	贈与金
諸雑費	[-0.45]	非貯蓄型保険料,葬儀関係費,たばこ
補習教育	[-0.23]	高校補習教育・予備校,幼児・小学校補習教育
洋服	[-0.16]	男子用上着,婦人服
保健医療サービス	[-0.12]	医科診療代
魚介類	[-0.11]	さしみ盛合わせ,かに
シャツ・セーター類	[-0.10]	他の男子用シャツ ^{*1} ,男子用セーター

< 増加項目 >

設備修繕・維持	[0.47]	給排水関係工事費,他の工事費 ^{*2}
家庭用耐久財	[0.24]	エアコンディショナ,電気冷蔵庫
家賃地代	[0.13]	公営家賃,民営家賃

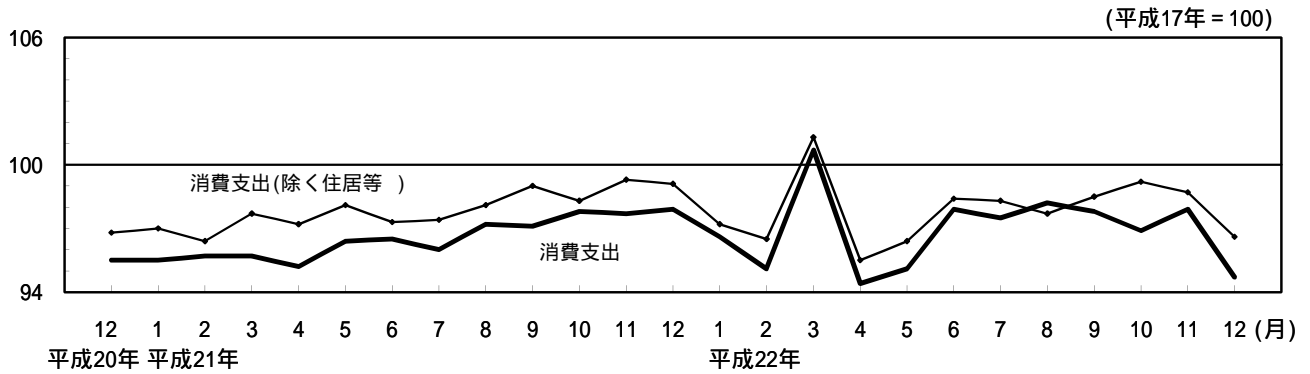
注1 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

2 交際費の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

*1 「他の男子用シャツ」とは、「ワイシャツ」以外の男子用シャツ類をいう。

*2 「他の工事費」には、「給排水関係工事費」や「外壁・塀等工事費」以外の住宅に関する工事費等が含まれる。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移（二人以上の世帯）



	平成21年	平成22年											
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
消費支出	97.9	96.6	95.1	100.7	94.4	95.1	97.9	97.5	98.2	97.8	96.9	97.9	94.7
対前月変化率(%)	0.2	-1.3	-1.6	5.9	-6.3	0.7	2.9	-0.4	0.7	-0.4	-0.9	1.0	-3.3
消費支出(除く住居等)	99.1	97.2	96.5	101.3	95.5	96.4	98.4	98.3	97.7	98.5	99.2	98.7	96.6
対前月変化率(%)	-0.2	-1.9	-0.7	5.0	-5.7	0.9	2.1	-0.1	-0.6	0.8	0.7	-0.5	-2.1

注 季節調整の方法は、センサス局法(X-12-ARIMA)を用いた。

4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（平成22年12月 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度(%)	備 考
		名 目	実 質		
実 収 入	895,511	-1.3	-1.4	-1.4	5か月ぶりの実質減少
世 帯 主 収 入	736,565	-1.6	-1.7	-1.39	2か月連続の実質減少
定 期 収 入	350,812	-2.3	-2.4	-0.93	2か月連続の実質減少
臨時収入・賞与	385,753	-1.0	-1.1	-0.46	
配 偶 者 の 収 入	88,563	0.6	0.5	0.05	11か月連続の実質増加
う ち 女 性	86,756	-0.9	-1.0	-0.10	11か月ぶりの実質減少
他の世帯員収入	14,399	14.8	14.7	0.20	7か月連続の実質増加
非 消 費 支 出	136,792	-1.2	-	-	5か月ぶりの減少
可 処 分 所 得	758,719	-1.3	-1.4	-	5か月ぶりの実質減少
消 費 支 出	349,495	-2.7	-2.8	-	7か月ぶりの実質減少
平均消費性向(%)	46.1	(前年同月) (ポイント差)			季節調整値でみると、74.3%で、前月に比べ、1.4ポイントの低下となった。
		46.8	-0.7		